

実習内容
ならびに
スケジュール

乳腺・内分泌外科

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	8:30	オリエンテーションと症例説明	三好/永橋	8:30	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
	9:30	手術見学 (昼 食)	担当医	9:30	中央手術室
	13:30	手術見学	担当医	13:30	中央手術室
火					
水	14:30	(昼 食)	三好、担当医 永橋	14:30	1号館2階外科外来3診察室 1号館5階第2外科カンファレンスルーム
	16:00	外来・検査見学 ミニレクチャー			
木	9:30	手術見学 (昼 食)	担当医	9:30	中央手術室
	13:30	手術見学	担当医	13:30	中央手術室
	16:00	総括	三好、永橋	16:00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
金					

◎ 診療科名： 乳腺・内分泌外科

◎ 責任者氏名： 三好康雄 教授

◎ 教育担当教員氏名： 永橋昌幸 講師

◎ 実習概要

乳癌の手術、外来、組織検査（針生検）の見学を行い、乳腺疾患領域における診断法と治療法の理解を深め、患者さんとのコミュニケーションも含めて診療のスキルを学ぶことを目指す。

◎ 到達すべき学修成果（アウトカム）

- ・ 検査の特徴と、必要な検査の選択ができる
- ・ 手術を見学して、解剖並びに手術手技を学ぶ
- ・ マンモグラフィー、超音波検査の基本的な読影ができる
- ・ 治療計画を立てることができる
- ・ 患者の立場に立った対応ができる

◎ 卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。

◎ 事前学修内容(時間)

- ・ マンモグラフィや超音波の所見の特徴と画像理解してくること。（1時間）
- ・ 乳癌の治療薬を復習しておく（1時間）
- ・ 乳房並びに腋窩の解剖、手術術式を理解しておく（1時間）
- ・ 3年次の講義資料、教科書をよく復習すること（2時間）

◎ 評価方法

（知識、技能、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示）。
例）評価の項目は自由に増やす。

	S	A	B	C
知識	最新の知識を有し、疾患について治療計画を説明できる。	基本的な疾患についてアセスメントができる。	最低限の知識を有する。	一部の疾患について理解している。
技術	後輩に診察法や検査を指導できる。	必要な検査手技を理解し実施できる。	基本的な診察ができる。	手技に関する知識と技術に欠ける。
態度	知識と手技を生かして実践できる。	積極的に学習する姿勢が見られる。	通常の学習態度である。	実習に積極性が欠ける。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

木曜 16時よりプレゼンテーション試験並びに口頭試験を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

◎ 注意事項

- ・初日（月曜日）は8時半に9階西病棟に集合すること
- ・乳癌に関する教科書を持参すること